



生誕250年 ベートーヴェン・チクルス

ベートーヴェンの木々

第4回

この夏は
音楽の光に誘われて
『傑作の森』へ。

出演

〈指揮〉鈴木 秀美
〈ヴァイオリン〉白井 圭
〈管弦楽〉神戸市室内管弦楽団

プログラム

・ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品61
・交響曲 第7番 イ長調 作品92

〈振替公演〉

2021 6.27 〈日〉

神戸文化ホール 中ホール

15:00 開演 / 14:30 開場

※U25チケットの方は、公演当日に年齢が証明出来るものをご持参ください。
※やむを得ず、出演者・プログラムを変更する場合があります。

主催・お問合せ：(公財)神戸市民文化振興財団 tel.078-361-7241

入場料 (全席指定) ※未就学児入場不可

S席	A席	U25 (25歳以下)
4,000円	3,000円	1,000円

チケット発売場所

友の会
先行発売 3.5〈金〉

一般発売 3.12〈金〉

●神戸文化ホールプレイガイド TEL 078-351-3349

●チケットぴあ Pコード 193-114 TEL 0570-02-9999

●ローソンチケット Lコード 52885 TEL 0570-000-407

●神戸国際会館プレイガイド TEL 078-230-3300

新・音楽監督と共に

ベートーヴェン生誕250年を契機に企画されたチクルスは2019年11月(前夜祭)からスタートし、足かけ2年、その歩み <2020年1月(第1回)、10月(第5回)、12月(第3回)、2021年1月(第2回・第6回)>を進めてきました。コロナ禍において日程や出演者の変更を繰り返しながらも多くの皆様に支えられ、2021年6月(第4回)ゴールを迎えます。この場を借りて、新型コロナウイルス感染症対策を遵守しながら会場に足を運んでくださった全ての皆様に心から感謝を申し上げます。

前夜祭のチラシに書き留めたメッセージ「いつの時代も、今を生きる音楽家たちの手で受け継がれてきたベートーヴェン音楽の面白さと奥深さを知っていただく機会となることを願っています。」。もしもこの願いが叶い、ご来場くださった皆様が今後、ベートーヴェンの音楽により一層関心をお寄せくださるとしたら、この上ない喜びです。

チクルス最終回。指揮台には鈴木秀美監督を迎えます(2021年4月就任)。この2年間の集大成であるだけでなく、新・音楽監督と共に見据える、私たちの未来を感じていただくコンサートとなれば幸いです。「ベートーヴェンの森」最終楽章へ。

神戸市室内管弦楽団



鈴木 秀美

Hidemi Suzuki

神戸生まれ。チェロ、指揮、執筆、録音ディレクター、後進の指導と活動は多岐にわたりサントリー音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞ほか多数を受賞。主要な古楽団体でメンバーや首席奏者を務めた。2001年《オーケストラ・リベラ・クラシカ》を創立し、自身のレーベル《アルテ・デラルコ》からその録音や室内楽等をリリース中。国内外のオーケストラに指揮者及びソリストとして客演。著書に「『古楽器』よ、さらば!」(音楽之友社)、「ガット・カフェ」「無伴奏チェロ組曲」(東京書籍)、「通奏低音弾きの言葉では、」(アルテ・パブリッシング)などがある。現在は山形交響楽団首席客演指揮者、東京音楽大学チェロ科客員教授、東京藝術大学古楽科講師を務めている。楽遊会弦楽四重奏団メンバー。また、神戸市室内管弦楽団(設立当時は神戸室内合奏団)の創立メンバー(副指揮者・首席奏者)でもある。2021年4月より神戸市室内管弦楽団音楽監督に就任。

京音楽大学チェロ科客員教授、東京藝術大学古楽科講師を務めている。楽遊会弦楽四重奏団メンバー。また、神戸市室内管弦楽団(設立当時は神戸室内合奏団)の創立メンバー(副指揮者・首席奏者)でもある。2021年4月より神戸市室内管弦楽団音楽監督に就任。



白井 圭

Kei Shirai

トリニダード・トバゴ共和国生まれ。東京藝術大学卒業。徳永二男、大谷康子、故田中千香士、堀正文、故ゴールドベルク山根美代子の各氏に師事。2007年よりウィーン国立音楽演劇大学でヨハネス・マイスル氏に学ぶ。日本音楽コンクール第2位及び増沢賞(2001)、ARDミュンヘン国際音楽コンクール第2位及び聴衆賞(2009)など、多くのコンクールで受賞歴を持つ。ソリストとして、チェコ・フィル、新日本フィル、神戸市室内合奏団、ミュンヘン室内管などと共演。2011年9月より半年間、ウィーン国立歌劇場管弦楽団及びウィーン・フィルの契約団員として活躍。現在も拠点をウィーンに置きながら、セイジ・オザワ松本フェスティバル、サンタンデル音楽祭、木曽福島音楽祭など数多く参加している。Stefan Zweig Trio、ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト各メンバー。レボリューション・アンサンブル音楽監督。2020年4月にNHK交響楽団のゲスト・コンサートマスターに就任。

祭、木曽福島音楽祭など数多く参加している。Stefan Zweig Trio、ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト各メンバー。レボリューション・アンサンブル音楽監督。2020年4月にNHK交響楽団のゲスト・コンサートマスターに就任。



神戸市室内管弦楽団

Kobe City Chamber Orchestra

1981年設立。バロックから近現代までの幅広いレパートリーのほか、埋もれた興味深い作品にも意欲的に取り組み、質の高いアンサンブル活動を展開。2000年、ゲルハルト・ボッセを音楽監督に迎え、飛躍的な発展を遂げるとともに、2011年にはドイツ公演を行うなど、国際的にも注目を集めている。2013年度からは、日本のアンサンブル界を牽引した岡山潔が音楽監督に就任。ボッセ前音楽監督の高い理念を引き継ぎ、合奏団から室内管弦楽団への移行をはじめとする当団の更なる発展に尽力した。2018年4月より「神戸市室内管弦楽団」と改名。2021年4月より鈴木秀美が音楽監督に就任し、新たに音楽の深みを追求する。

2021-22定期演奏会スケジュール

第149回定期演奏会	2021年4月10日(土) 神戸文化ホール 中ホール	14:00	● C.P.E.バッハ: シンフォニア 第1番 二長調 Wq.183-1 ● F.J.ハイドン: 交響曲 第40番 へ長調 Hob.I:40 ● L.v.ベートーヴェン: 交響曲 第1番 八長調 op.21
第150回定期演奏会	2021年7月17日(土) 神戸文化ホール 中ホール	14:00	● F.メンデルスゾーン: 弦楽のためのシンフォニア 第3番 MWV N3 ● F.メンデルスゾーン: 弦楽のためのシンフォニア 第7番 MWV N7 ● L.v.ベートーヴェン: ヴァイオリンと管弦楽のためのロマンス 第1番 ト長調 op.40 ● W.A.モーツァルト: 交響曲 第40番 ト短調 KV550
第151回定期演奏会	2021年9月25日(土) 神戸文化ホール 中ホール	14:00	● E.グリーグ: 組曲「ホルベアの時代から」 op.40 ● A.ドヴォルザーク: 弦楽セレナーデ op.22 ● A.シェーンベルグ: 浄夜 op.4
第152回定期演奏会	2022年2月26日(土) 神戸文化ホール 中ホール	14:00	● W.A.モーツァルト: 歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」 KV588 (演奏会形式)

★2021年度定期演奏会(4回分)がセットになったお得な《定期会員券》です! 2/19~4/10まで(友の会発売は2/12~) ~~16,000円~~ → **12,000円**で発売!

※定期会員券は神戸文化ホール(窓口及びオンライン)のみでの取り扱いです。(他割引との併用不可)

神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団合同演奏会	2021年12月12日(日) 神戸文化ホール 中ホール	14:00	● G.F.ヘンデル: メサイア HWV56
-------------------------	-----------------------------	-------	------------------------

ご来場時におけるお願い ◎当日、発熱・倦怠感、せき、のどの痛み等、体調に不安を感じられた方はご来場をお控えください。◎ご来場の際は、必ずマスクの着用をお願いします。◎入場時に体温測定を実施します。計測の結果によっては、ご入場をお断りする場合もございますので、ご了承ください。◎会場入口にて手指の消毒をお願いします。◎ソーシャルディスタンス確保のため、客席は間隔をあけて配席します。◎入退場時や休憩時等は密集しないよう、社会的距離の確保にご協力をお願いします。◎ホワイエ・客席等ではお静かに過ごしてください。◎スタッフはマスクを着用して対応します。◎場内換気のため、通常より長めに途中休憩をとる場合があります。◎出演者へのプレゼント、面会はお控えください。

神戸文化ホール

〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2

●神戸市営地下鉄西神山手線「大倉山駅」下車すぐ
●JR「神戸駅」・神戸高速鉄道「高速神戸駅」より徒歩約10分